

令和4年度 事業会計決算  
(2022年度)

# 決算常任委員会資料

建設環境分科会分担分

令和5年(2023年) 8月提出



部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要求委員名			
下 水 道	1～2	過去5年間 職員数、人件費及び科目別委託料一覧	井上			
下 水 道	3～13	過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策	井上			
下 水 道	14～21	過去10年間 財政状況の推移	柿原			
下 水 道	22	過去3年間 技術職員に係る採用及び配属の状況	柿原			
下 水 道	23	令和4年度(2022年度) 有収水量、汚水処理水量、有収率の府内中核市との比較	矢野			
下 水 道	24～28	令和4年度(2022年度) 主な建設改良工事の内容	柿原			
下 水 道	29～31	令和4年度(2022年度) 主な浸水対策	柿原			
水 道 部	1	令和4年度(2022年度) 職員構成、総配水量（自己水、依存水、自己水比率）の府内中核市との比較	矢野			
水 道 部	2～3	すいすいビジョン2029アクションプラン管理指標の進捗状況	柿原			



# 下水道部資料



部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要求委員名			
下 水 道	1～2	過去5年間 職員数、人件費及び科目別委託料一覧	井上			
下 水 道	3～13	過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策	井上			
下 水 道	14～21	過去10年間 財政状況の推移	柿原			
下 水 道	22	過去3年間 技術職員に係る採用及び配属の状況	柿原			
下 水 道	23	令和4年度(2022年度) 有収水量、汚水処理水量、有収率の府内中核市との比較	矢野			
下 水 道	24～28	令和4年度(2022年度) 主な建設改良工事の内容	柿原			
下 水 道	29～31	令和4年度(2022年度) 主な浸水対策	柿原			





過去5年間 職員数、人件費及び科目別委託料一覧 No.1

1 下水道事業

(1) 職員数

(単位：人)

年度 職 種	平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)	
	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員
事 務 職	16	1	16	1	16	5	17	5	17	5
技 術 職	77	0	75	0	77	2	80	3	78	3
技能・労務職	2	0	2	0	2	1	1	1	1	1
合 計	95	1	93	1	95	8	98	9	96	9

※年度末時点の人数 (再任用職員を含む)

※会計年度任用職員数の平成30年度、令和元年度は臨時雇用員数の合計。

(2) 人件費

(単位：円、税込)

年度 部 門	平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)	
	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合
損 益 部 門	641,027,026	7.4%	770,536,558	8.8%	676,932,562	7.7%	685,804,988	8.2%	646,159,956	7.7%
資 本 部 門	197,959,852	2.7%	194,007,636	3.5%	204,566,516	3.7%	172,441,962	2.6%	198,503,835	3.3%
計	838,986,878	5.2%	964,544,194	6.8%	881,499,078	6.2%	858,246,950	5.7%	844,663,791	5.9%
決算 額	収益的支出	8,713,307,493	8,731,120,740	8,791,189,021	8,399,426,457	8,368,241,029				
	資本的支出	7,287,588,852	5,484,313,653	5,478,469,567	6,761,185,755	5,954,006,731				
	総 支 出	16,000,896,345	14,215,434,393	14,269,658,588	15,160,612,212	14,322,247,760				

※人件費には会計年度任用職員を含む。

(3) 科目別委託料

(単位：円、税込)

年度 科 目	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
	収益的支出	1,143,533,712	1,194,314,877	1,175,766,788	1,338,248,915
管 渠 費	124,025,080	181,414,308	151,682,231	246,654,840	295,251,866
ポンプ場費	62,382,769	65,961,460	76,267,653	78,682,275	72,563,813
処 理 場 費	691,183,382	682,931,505	696,255,857	750,950,800	704,224,183
普及指導費	2,235,600	2,164,800	2,225,300	2,175,000	2,239,600
業 務 費	217,742,081	242,866,004	234,848,747	254,656,700	245,543,039
総 係 費	45,964,800	18,976,800	14,487,000	5,129,300	28,235,009
資本的支出	88,552,440	82,223,000	133,914,600	107,118,110	61,525,800
管 渠 建設改良費	88,552,440	59,637,800	104,996,700	87,133,310	52,757,700
ポンプ場建設改良費	0	0	16,208,500	198,000	0
処 理 場 建設改良	0	22,585,200	12,709,400	19,786,800	8,768,100
委 託 料 計	1,232,086,152	1,276,537,877	1,309,681,388	1,445,367,025	1,409,583,310

過去5年間 職員数、人件費及び科目別委託料一覧 No.2

2 水道事業

(1) 職員数

(単位：人)

年度 職 種	平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)	
	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員	職員	会計年度 任用職員
事 務 職	39	18	41	16	42	16	42	15	41	15
技 術 職	97	1	94	2	94	0	93	0	92	1
合 計	136	19	135	18	136	16	135	15	133	16

※年度末時点の人数（水道事業管理者を除く、再任用職員を含む）

※会計年度任用職員数の平成30年度、令和元年度は非常勤職員数及び臨時雇用員数の合計。

(2) 人件費

(単位：円、税込)

年度 部 門	平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)	
	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合	人件費	決算額に 占める割合
損 益 部 門	1,098,953,709	17.7%	970,748,368	16.2%	1,223,851,493	19.7%	1,064,688,241	17.3%	1,054,057,311	15.5%
資 本 部 門	162,354,254	4.4%	159,893,099	2.9%	157,339,928	2.5%	158,833,154	3.5%	166,592,126	3.7%
計	1,261,307,963	12.7%	1,130,641,467	9.8%	1,381,191,421	11.1%	1,223,521,395	11.4%	1,220,649,437	10.8%
決算額	収益的支出	6,204,818,467	5,978,638,225	6,227,432,659	6,155,260,553	6,797,866,137				
	資本的支出	3,711,418,919	5,605,372,418	6,190,791,195	4,575,213,744	4,464,493,217				
	総支出	9,916,237,386	11,584,010,643	12,418,223,854	10,730,474,297	11,262,359,354				

※人件費には水道事業管理者及び会計年度任用職員を含む。

(3) 科目別委託料

(単位：円、税込)

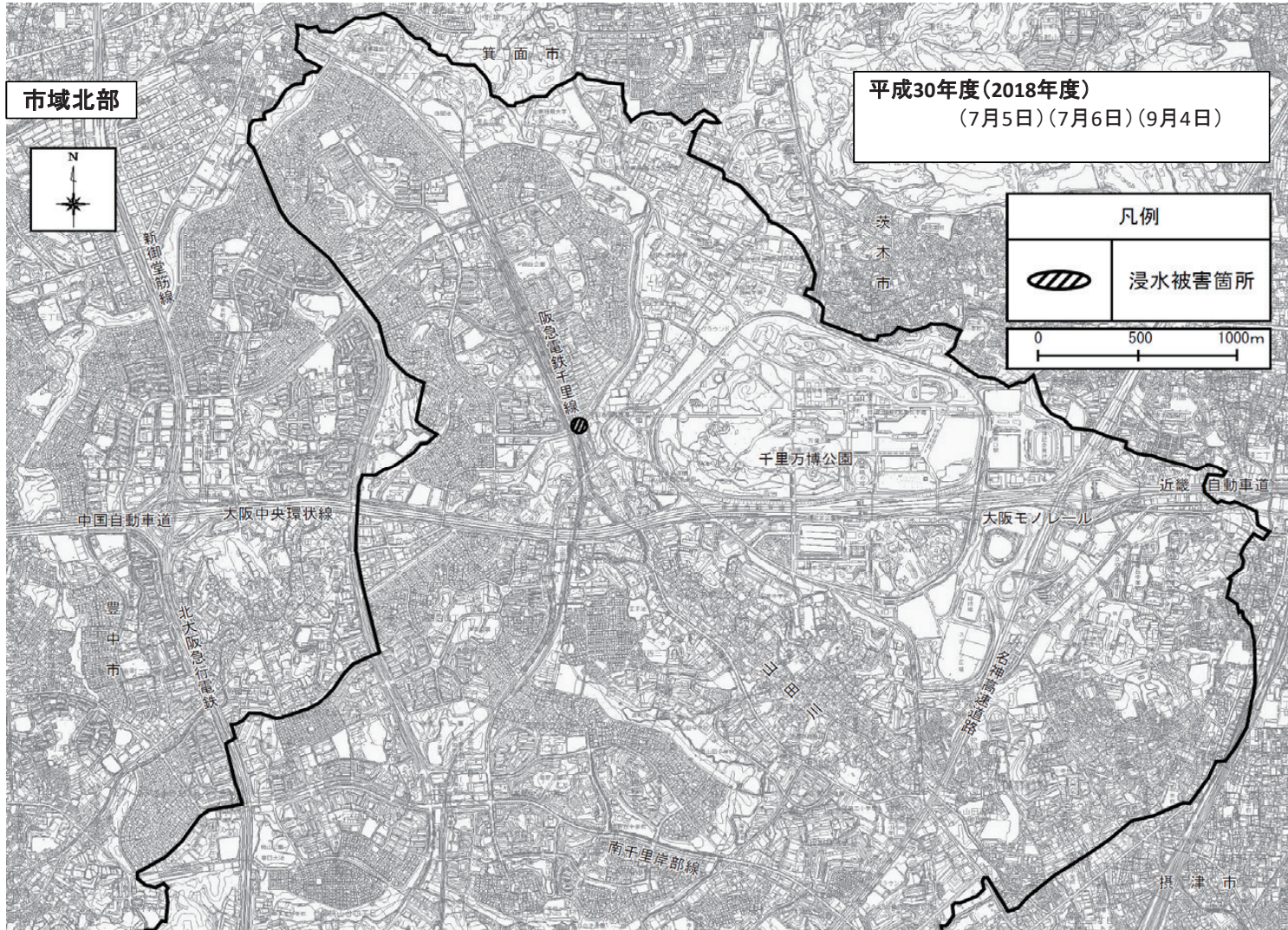
年度 科 目	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
収 益 的 支 出	520,652,125	581,988,334	593,610,638	672,370,532	636,911,268
浄水送水費	163,286,169	181,305,694	192,494,695	247,966,580	225,363,354
配水給水費	169,545,679	184,657,592	196,838,168	187,230,745	180,698,904
給水工事費	84,180	0	0	0	0
業 務 費	149,885,964	174,883,015	157,178,277	195,710,264	181,812,160
総 係 費	37,850,133	41,142,033	47,099,498	41,462,943	49,036,850
資 本 的 支 出	181,458,792	97,649,239	280,782,088	400,056,591	212,656,068
工 事 費	181,458,792	97,649,239	280,782,088	400,056,591	212,656,068
委 託 料 計	702,110,917	679,637,573	874,392,726	1,072,427,123	849,567,336

過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.1

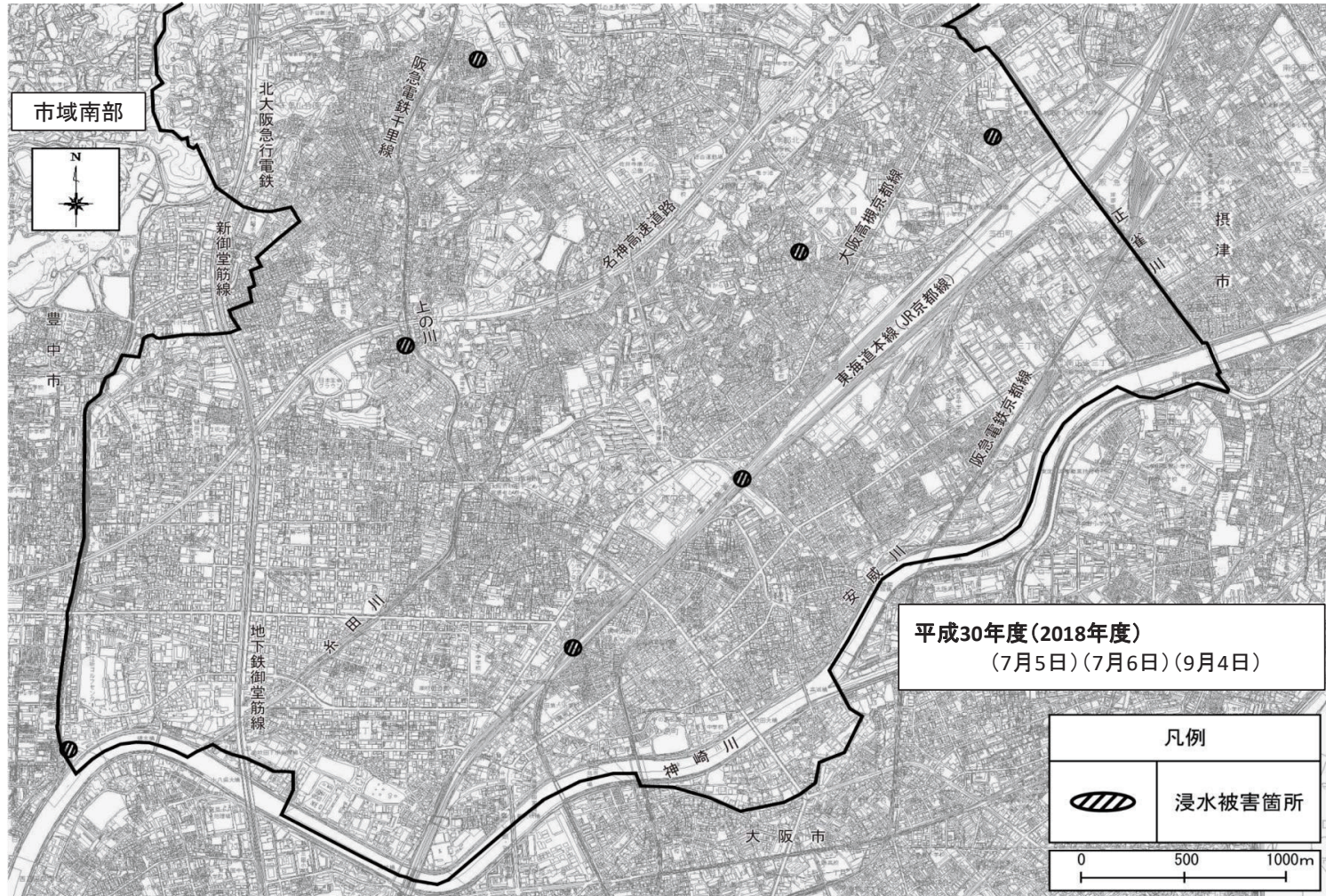
発生年月日		被害状況	件数	浸水被害箇所	主な改良工事等
平成30年 (2018年)	7月5日	地下施設浸水	1	千里万博公園	逆止弁設置、管渠整備中
	7月6日	民家床下浸水	3	千里山月が丘、円山町、岸部中	雨水樹清掃等
		店舗等の床浸水	2	朝日町、原町	(宅内樹つまり等)
		地下施設浸水	1	泉町	雨水樹設置
	9月4日	店舗等の床浸水	1	芳野町	(隣接地からの溢水)
令和元年 (2019年)	7月17日	民家床下浸水	2	泉町(2件)	雨水樹設置、人孔改修
		店舗等の床浸水	1	高浜町	逆止弁設置
令和2年 (2020年)	7月8日	民家床下浸水	1	泉町	側溝設置(土木部)
		店舗等の床浸水	1	長野東	雨水樹清掃
令和3年 (2021年)	5月21日	地下施設浸水	1	千里丘下	雨水樹改修、側溝設置(土木部)
	7月18日	民家床下浸水	1	千里丘下	雨水樹改修、側溝設置(土木部)
令和4年 (2022年)	8月13日	店舗等の床浸水	1	山田東	(府道排水管詰まり)茨木土木事務所に対応依頼
		地下施設浸水	1	新芦屋下	人孔蓋取替

※道路冠水を除く

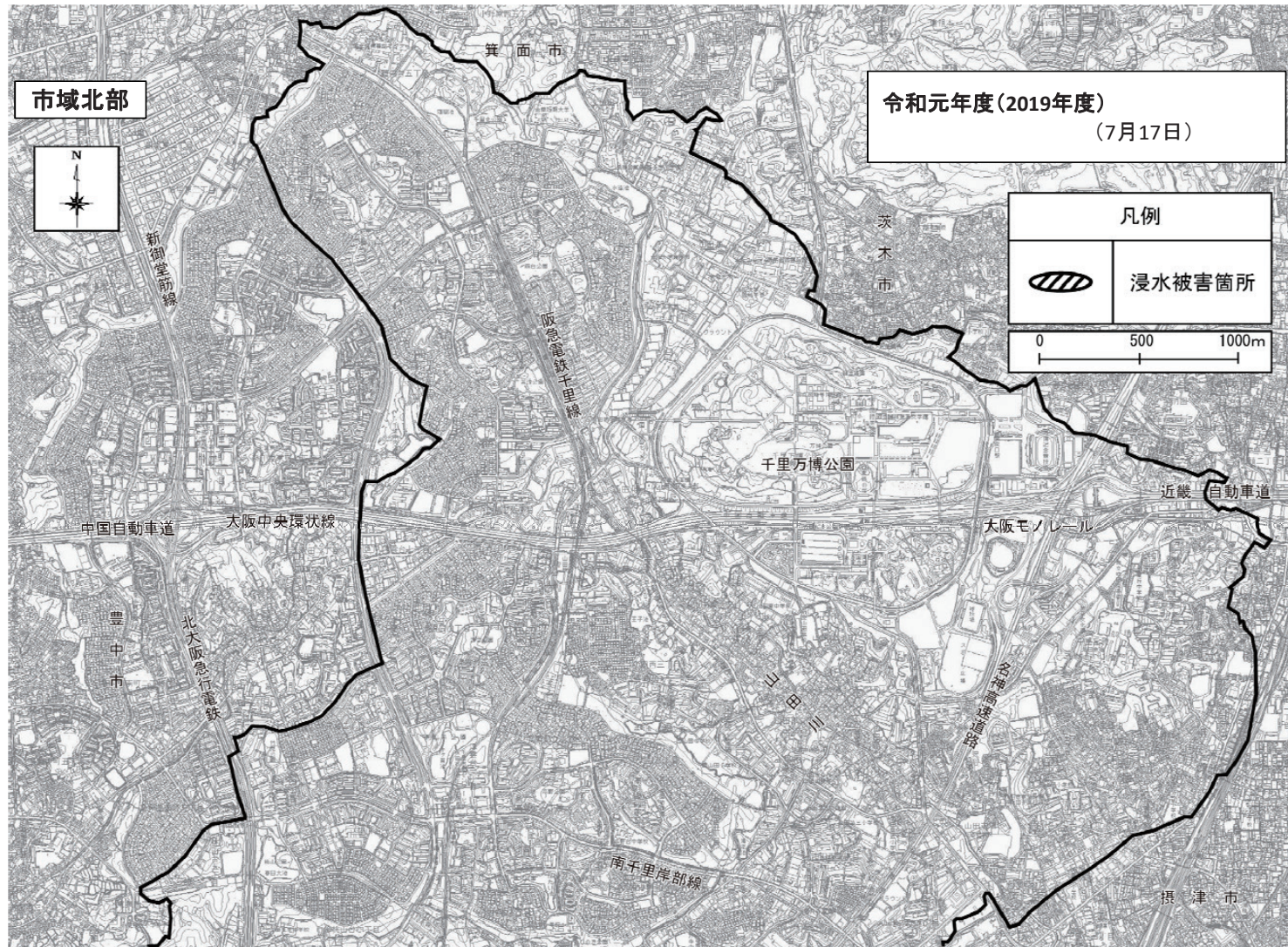
## 過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.2



### 過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.3



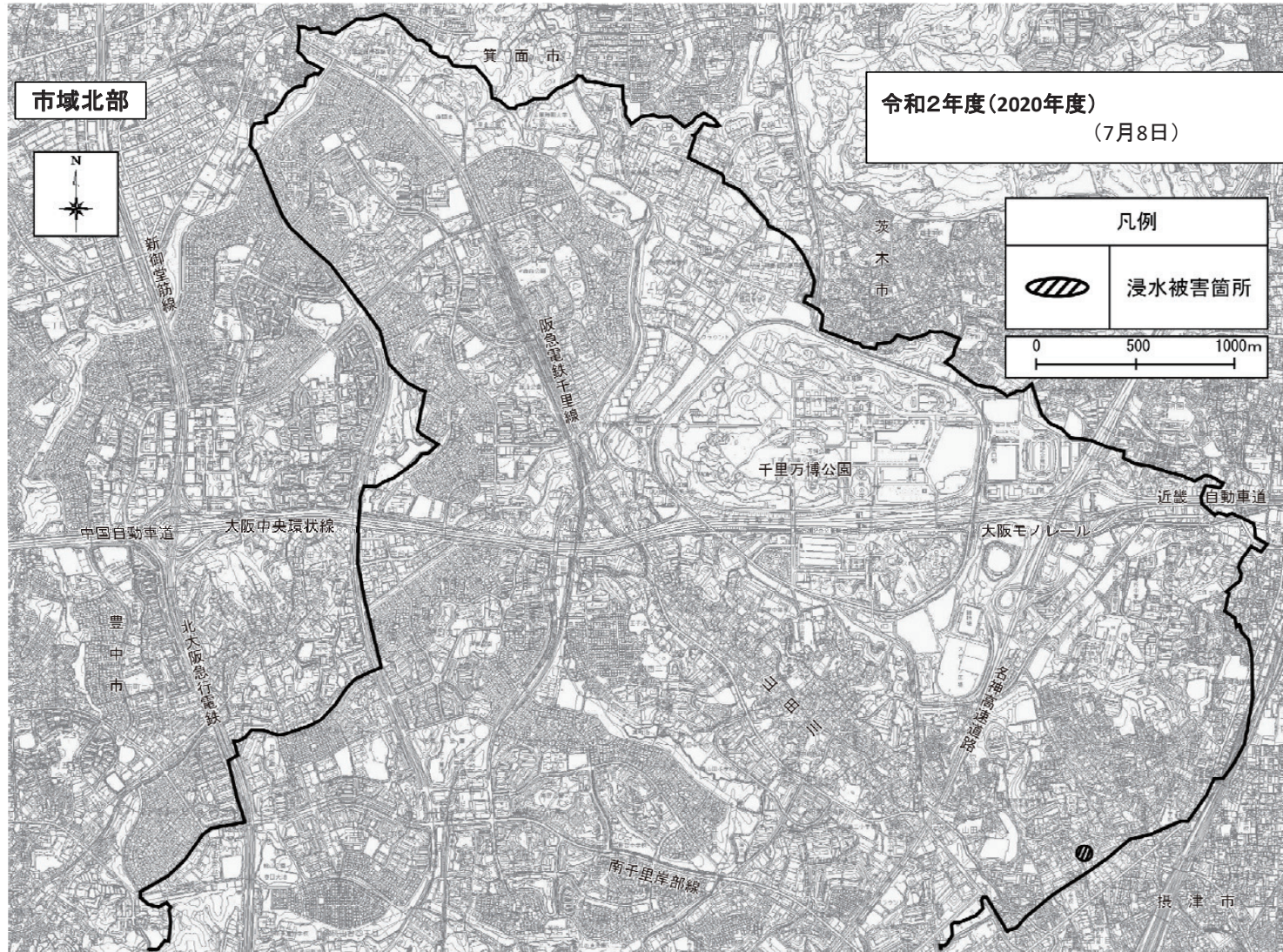
# 過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.4



# 過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.5

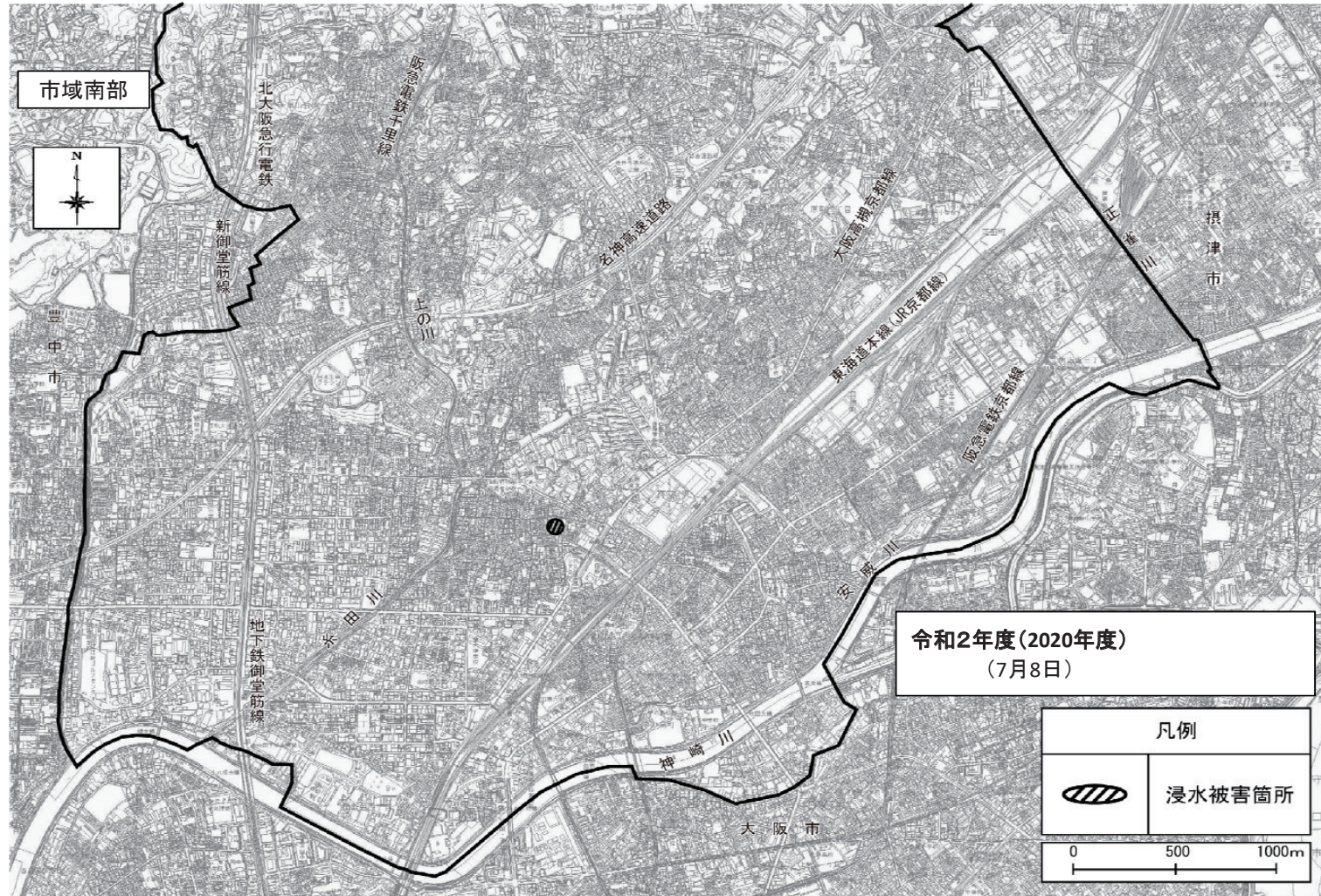


過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.6

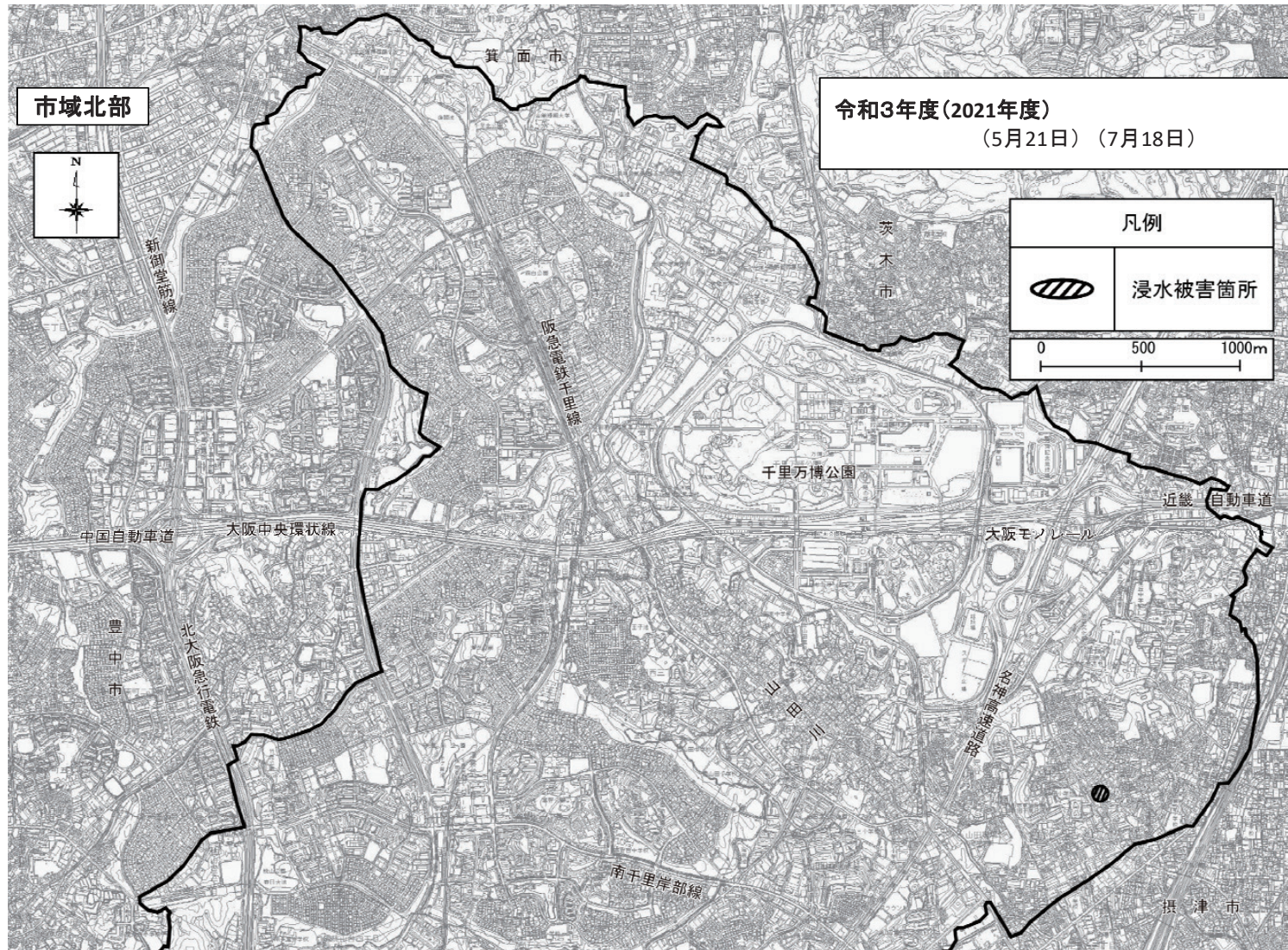




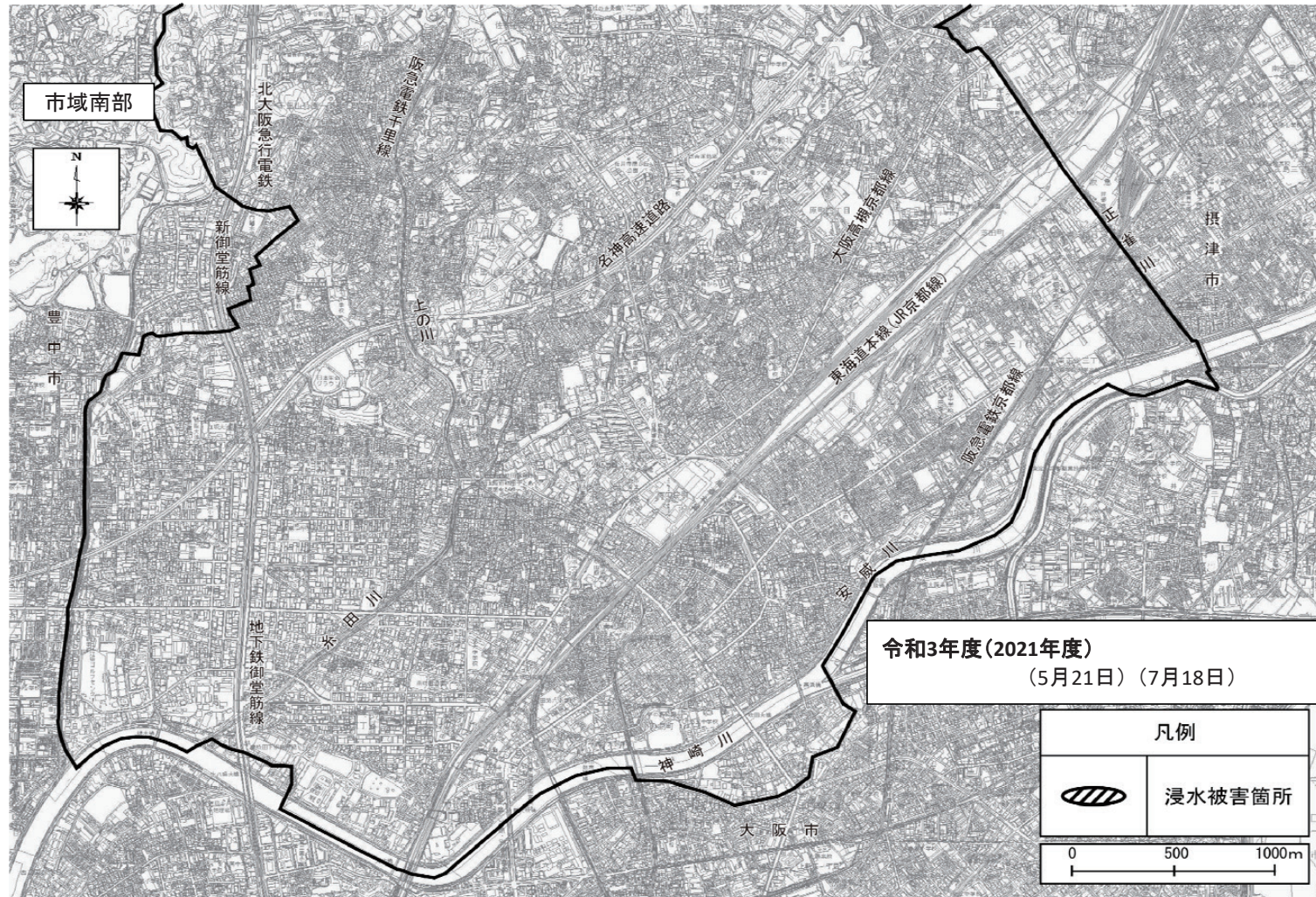
過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.7



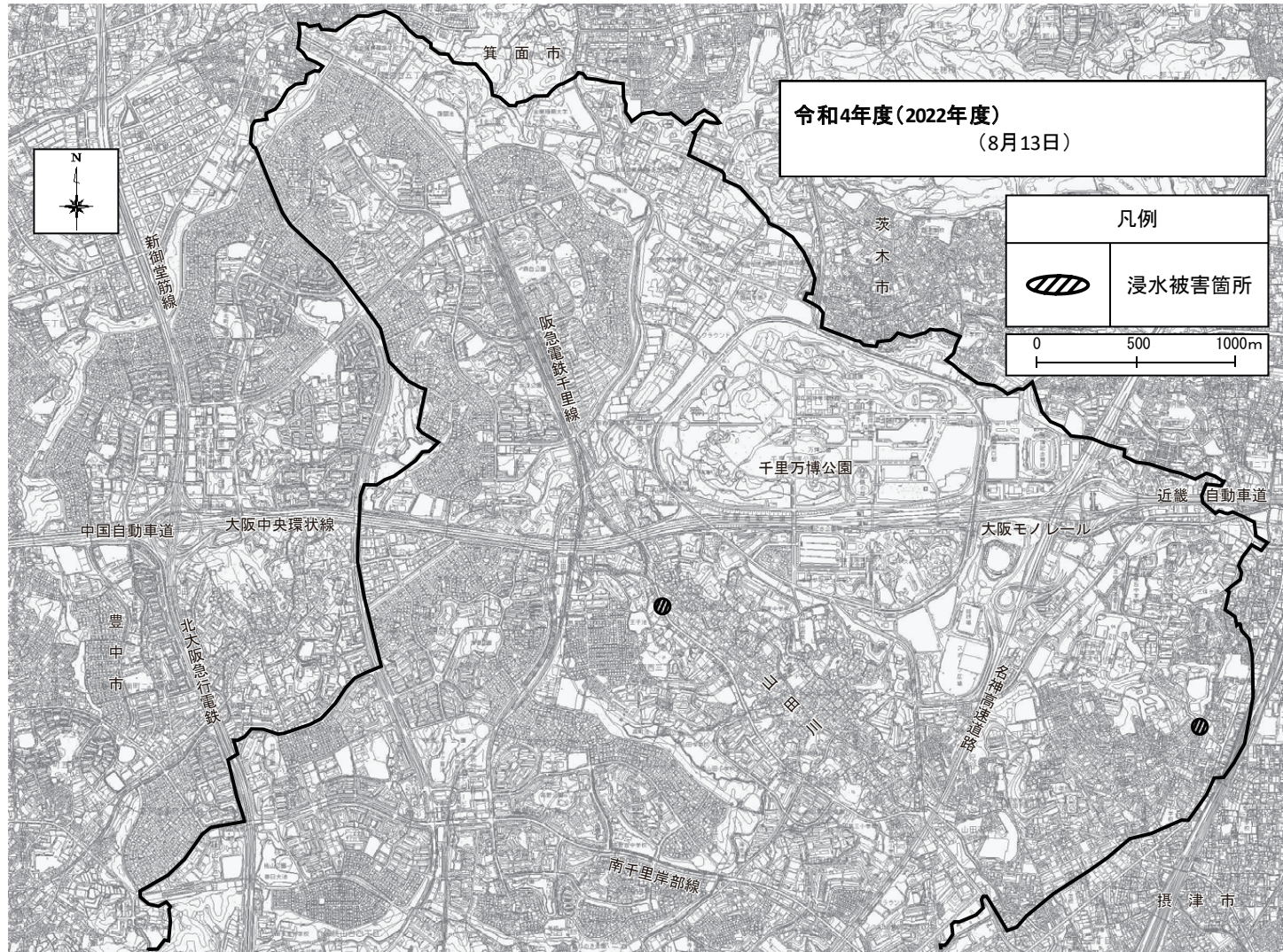
# 過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.8



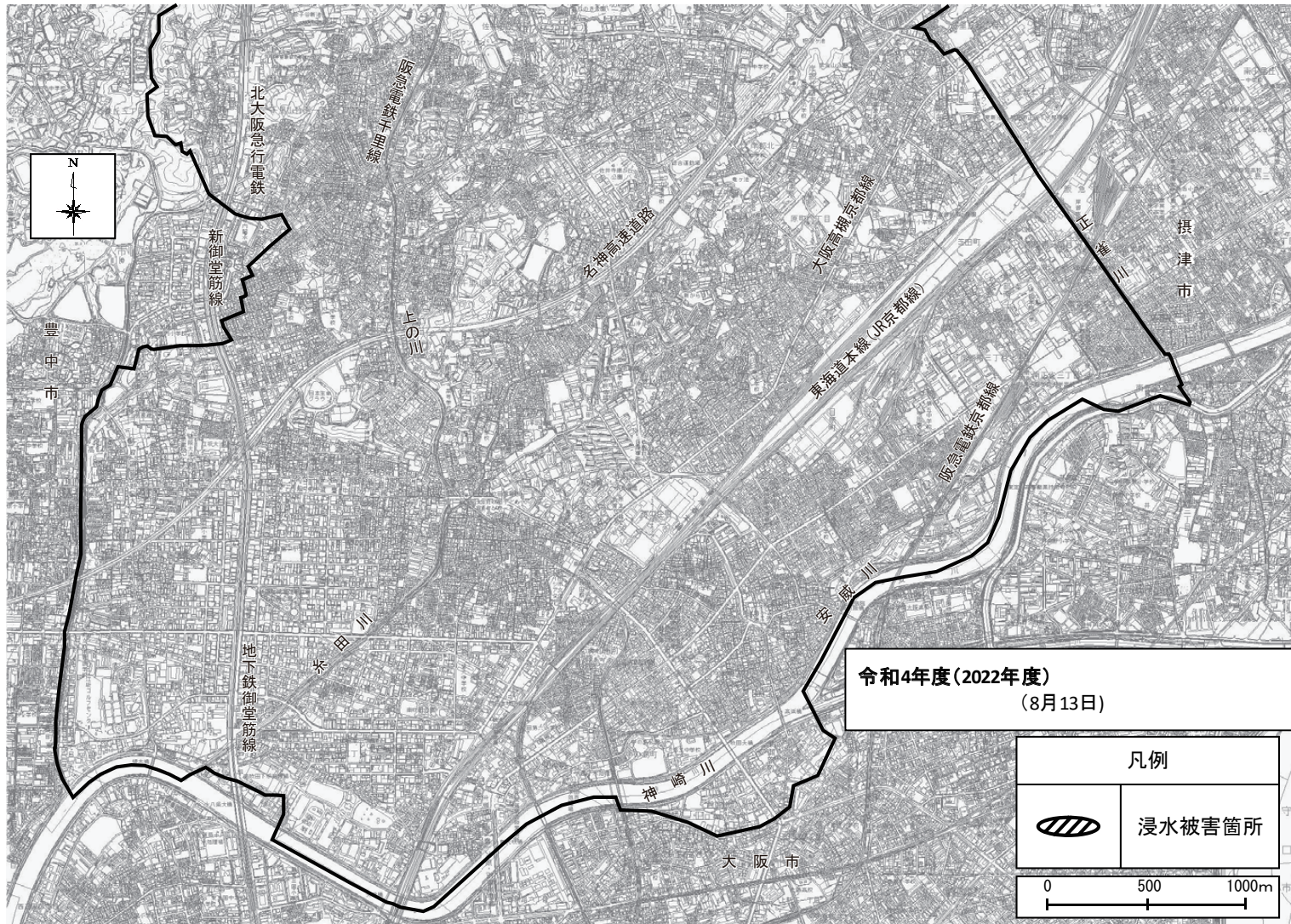
# 過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.9



過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.10



過去5年間 風水害による浸水箇所及びその対策 No.11

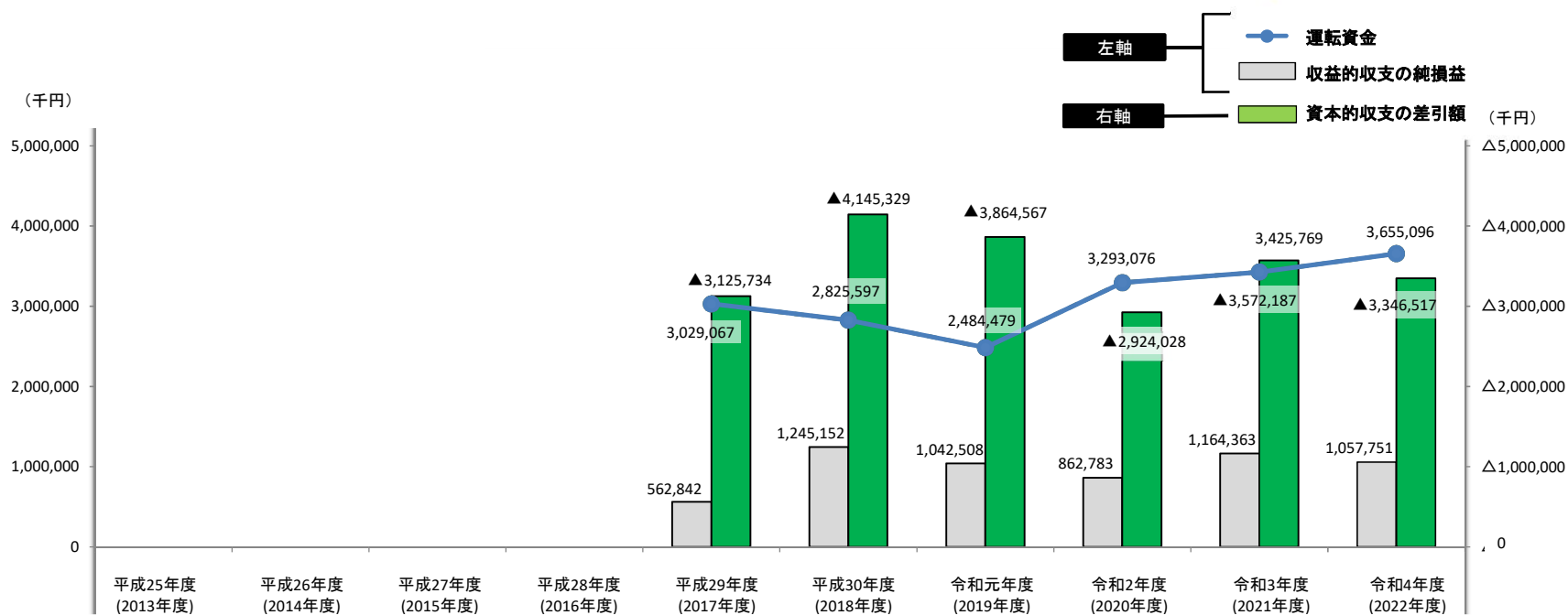


過去10年間 財政状況の推移 No.1

1 下水道事業  
(1) 運転資金及び収支の状況

(単位：千円)

項目	年度	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
運転資金		—	—	—	—	3,029,067	2,825,597	2,484,479	3,293,076	3,425,769	3,655,096
収益的収支の純損益		—	—	—	—	562,842	1,245,152	1,042,508	862,783	1,164,363	1,057,751
資本的収支の差引額		—	—	—	—	▲ 3,125,734	▲ 4,145,329	▲ 3,864,567	▲ 2,924,028	▲ 3,572,187	▲ 3,346,517



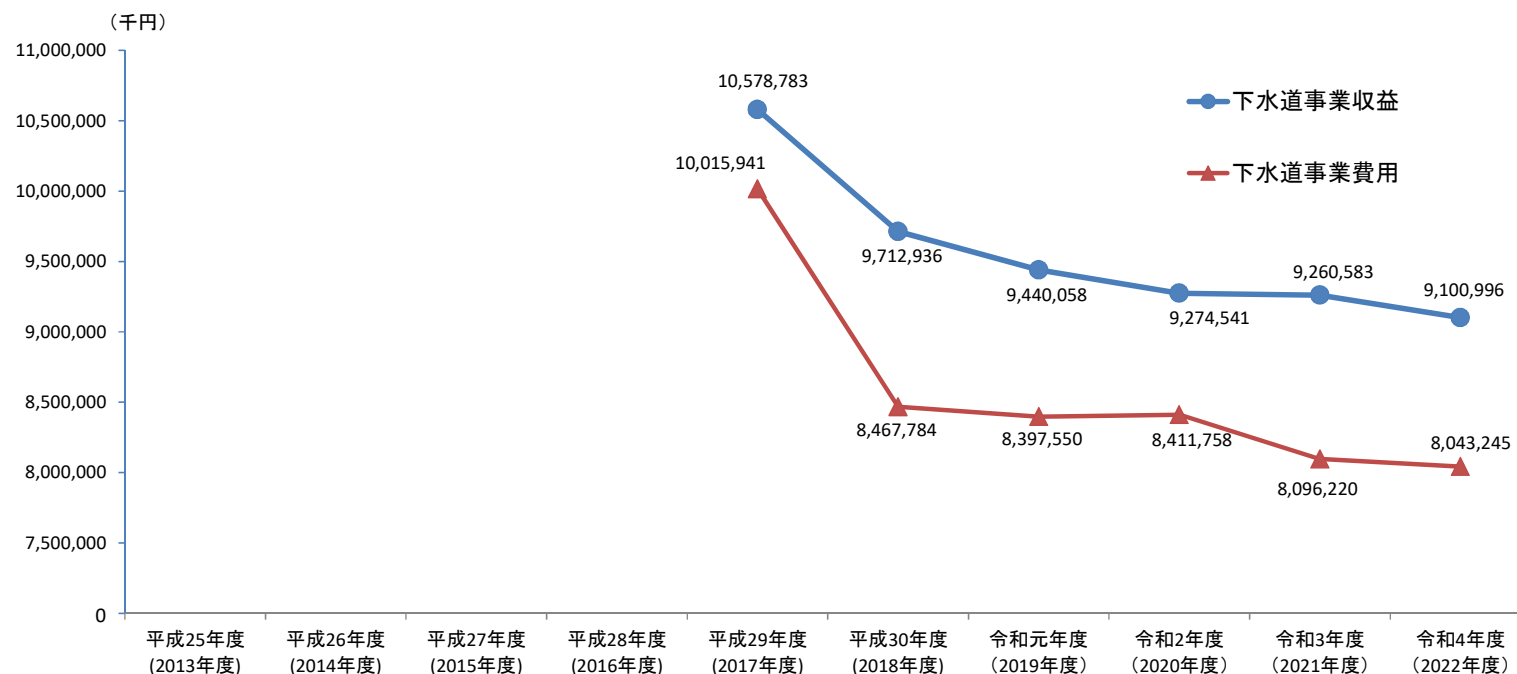
※平成29年度 (2017年度) に企業会計へ移行

過去10年間 財政状況の推移 No. 2

(2) 収益的収支の状況

(単位：千円、税抜)

項目 \ 年度	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
下水道事業収益	—	—	—	—	10,578,783	9,712,936	9,440,058	9,274,541	9,260,583	9,100,996
下水道事業費用	—	—	—	—	10,015,941	8,467,784	8,397,550	8,411,758	8,096,220	8,043,245
純損益	—	—	—	—	562,842	1,245,152	1,042,508	862,783	1,164,363	1,057,751



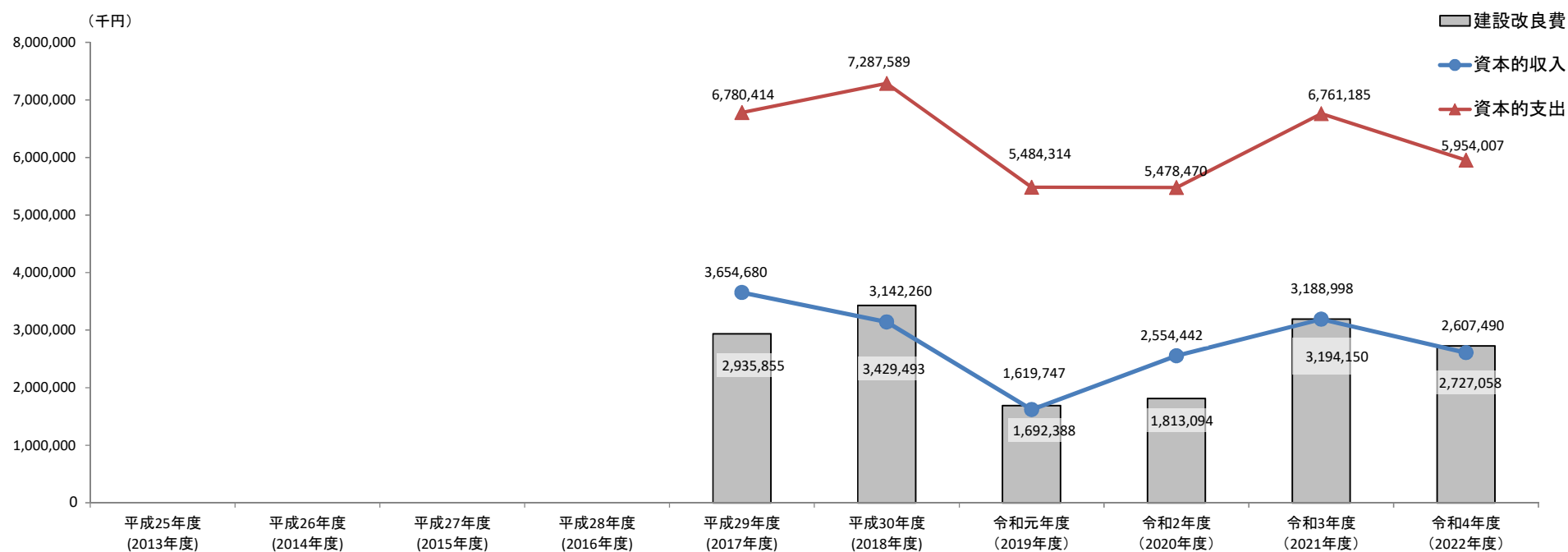
※平成29年度（2017年度）に企業会計へ移行

過去10年間 財政状況の推移 No.3

(3) 資本的収支の状況

(単位：千円、税込)

年度 項目	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
資本的収入	—	—	—	—	3,654,680	3,142,260	1,619,747	2,554,442	3,188,998	2,607,490
資本的支出	—	—	—	—	6,780,414	7,287,589	5,484,314	5,478,470	6,761,185	5,954,007
建設改良費	—	—	—	—	2,935,855	3,429,493	1,692,388	1,813,094	3,194,150	2,727,058
差引額	—	—	—	—	▲ 3,125,734	▲ 4,145,329	▲ 3,864,567	▲ 2,924,028	▲ 3,572,187	▲ 3,346,517



※平成29年度 (2017年度) に企業会計へ移行

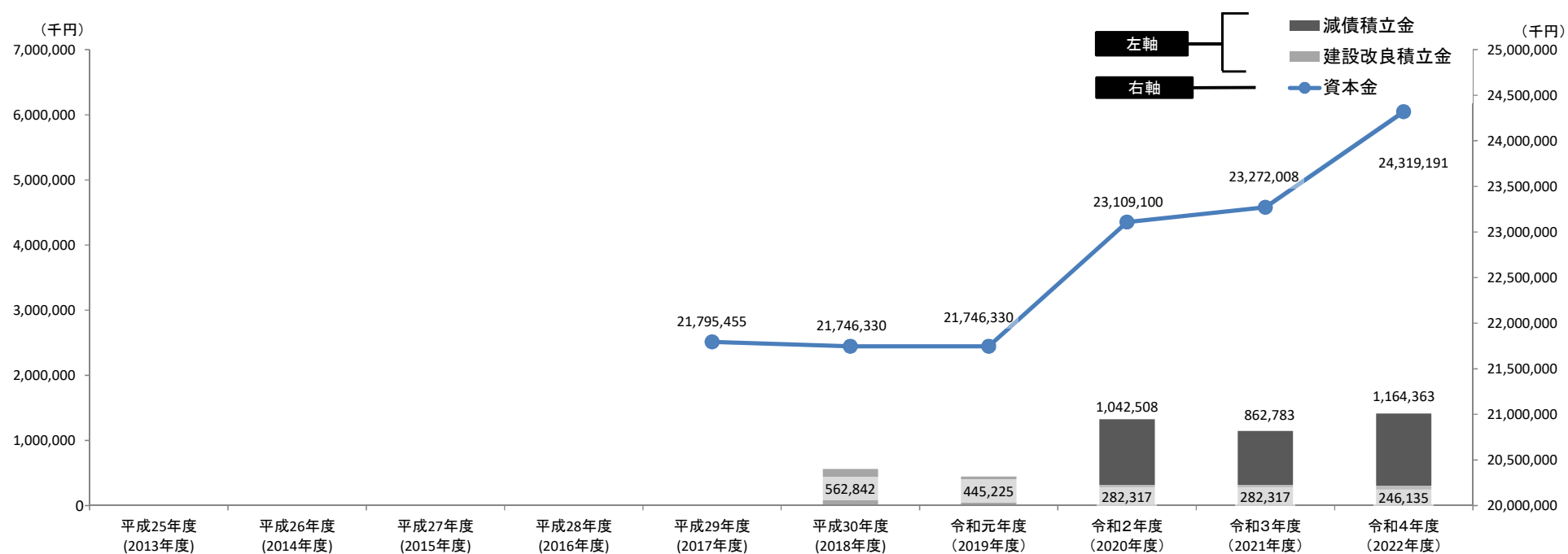


過去10年間 財政状況の推移 No. 4

(4) 資本金・積立金の状況

(単位：千円)

年度 項目	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
資本金	—	—	—	—	21,795,455	21,746,330	21,746,330	23,109,100	23,272,008	24,319,191
減債積立金	—	—	—	—	0	0	0	1,042,508	862,783	1,164,363
建設改良積立金	—	—	—	—	0	562,842	445,225	282,317	282,317	246,135



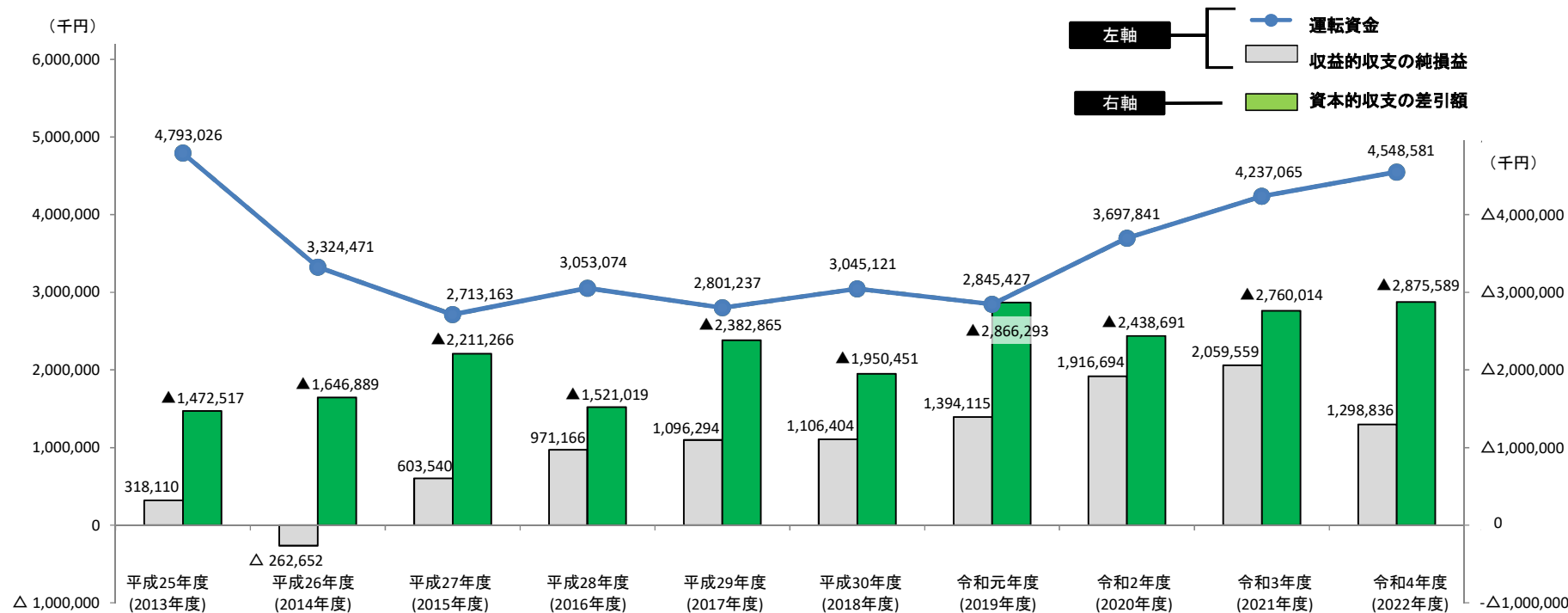
※平成29年度（2017年度）に企業会計へ移行

過去10年間 財政状況の推移 No.5

2 水道事業  
(1) 運転資金及び収支の状況

(単位：千円)

項目	年度	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
運転資金		4,793,026	3,324,471	2,713,163	3,053,074	2,801,237	3,045,121	2,845,427	3,697,841	4,237,065	4,548,581
収益的収支の純損益		318,110	▲ 262,652	603,540	971,166	1,096,294	1,106,404	1,394,115	1,916,694	2,059,559	1,298,836
資本的収支の差引額		▲ 1,472,517	▲ 1,646,889	▲ 2,211,266	▲ 1,521,019	▲ 2,382,865	▲ 1,950,451	▲ 2,866,293	▲ 2,438,691	▲ 2,760,014	▲ 2,875,589



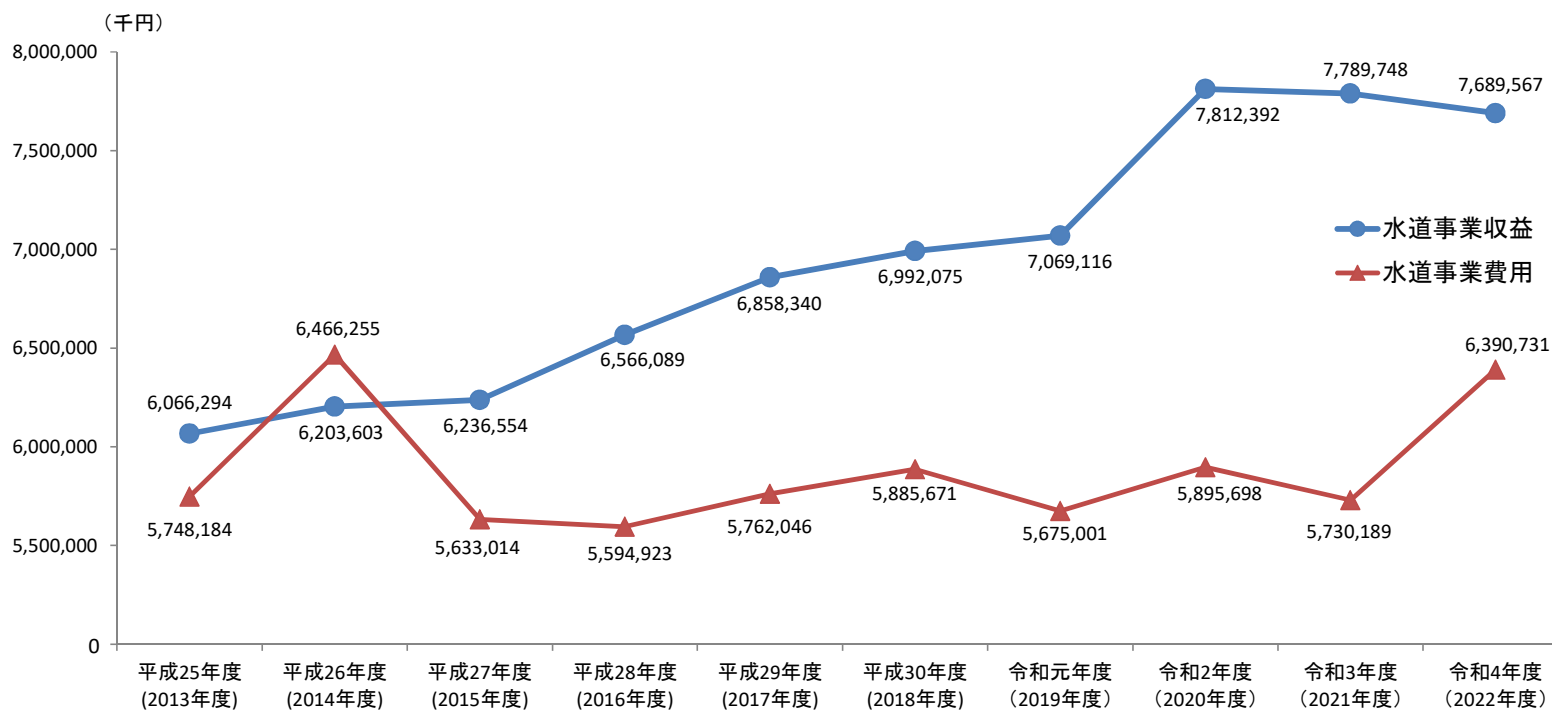
※平成26年度(2014年度)から新会計基準を適用

過去10年間 財政状況の推移 No.6

(2) 収益的収支の状況

(単位：千円、税抜)

項目	年度	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
水道事業収益		6,066,294	6,203,603	6,236,554	6,566,089	6,858,340	6,992,075	7,069,116	7,812,392	7,789,748	7,689,567
水道事業費用		5,748,184	6,466,255	5,633,014	5,594,923	5,762,046	5,885,671	5,675,001	5,895,698	5,730,189	6,390,731
純損益		318,110	▲ 262,652	603,540	971,166	1,096,294	1,106,404	1,394,115	1,916,694	2,059,559	1,298,836



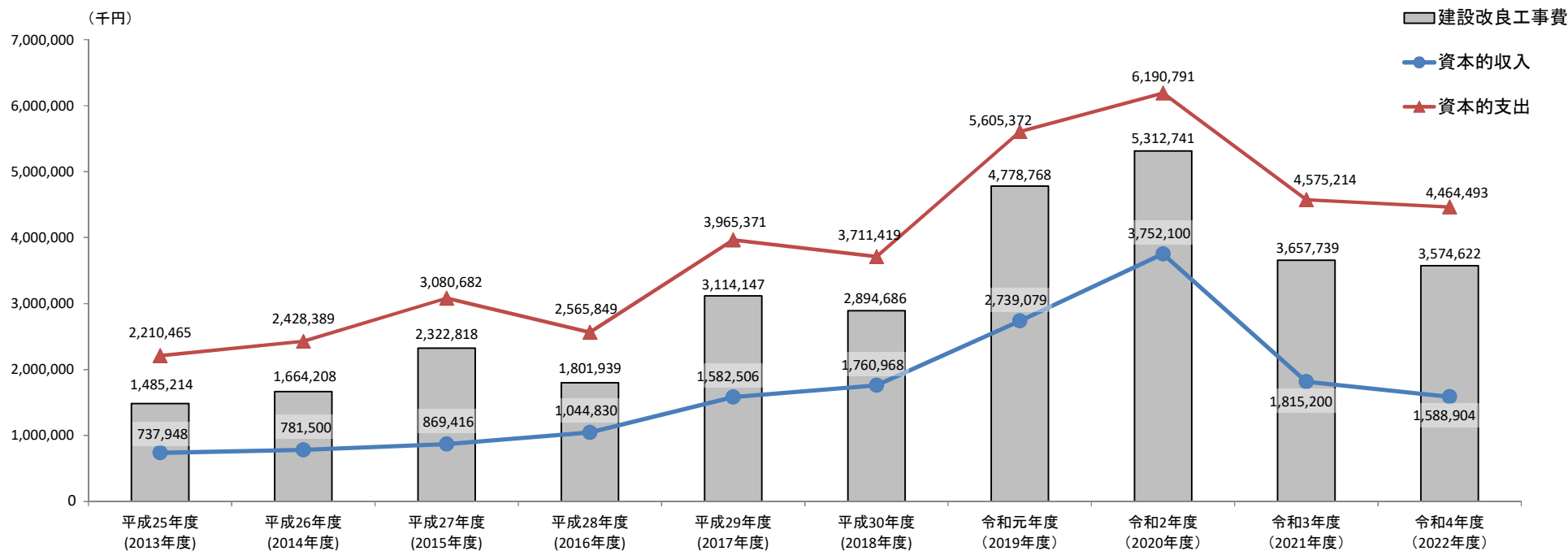
※平成26年度(2014年度)から新会計基準を適用

過去10年間 財政状況の推移 No.7

(3) 資本的収支の状況

(単位：千円、税込)

項目	年度	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
資本的収入		737,948	781,500	869,416	1,044,830	1,582,506	1,760,968	2,739,079	3,752,100	1,815,200	1,588,904
資本的支出		2,210,465	2,428,389	3,080,682	2,565,849	3,965,371	3,711,419	5,605,372	6,190,791	4,575,214	4,464,493
建設改良工事費		1,485,214	1,664,208	2,322,818	1,801,939	3,114,147	2,894,686	4,778,768	5,312,741	3,657,739	3,574,622
差引額		▲ 1,472,517	▲ 1,646,889	▲ 2,211,266	▲ 1,521,019	▲ 2,382,865	▲ 1,950,451	▲ 2,866,293	▲ 2,438,691	▲ 2,760,014	▲ 2,875,589



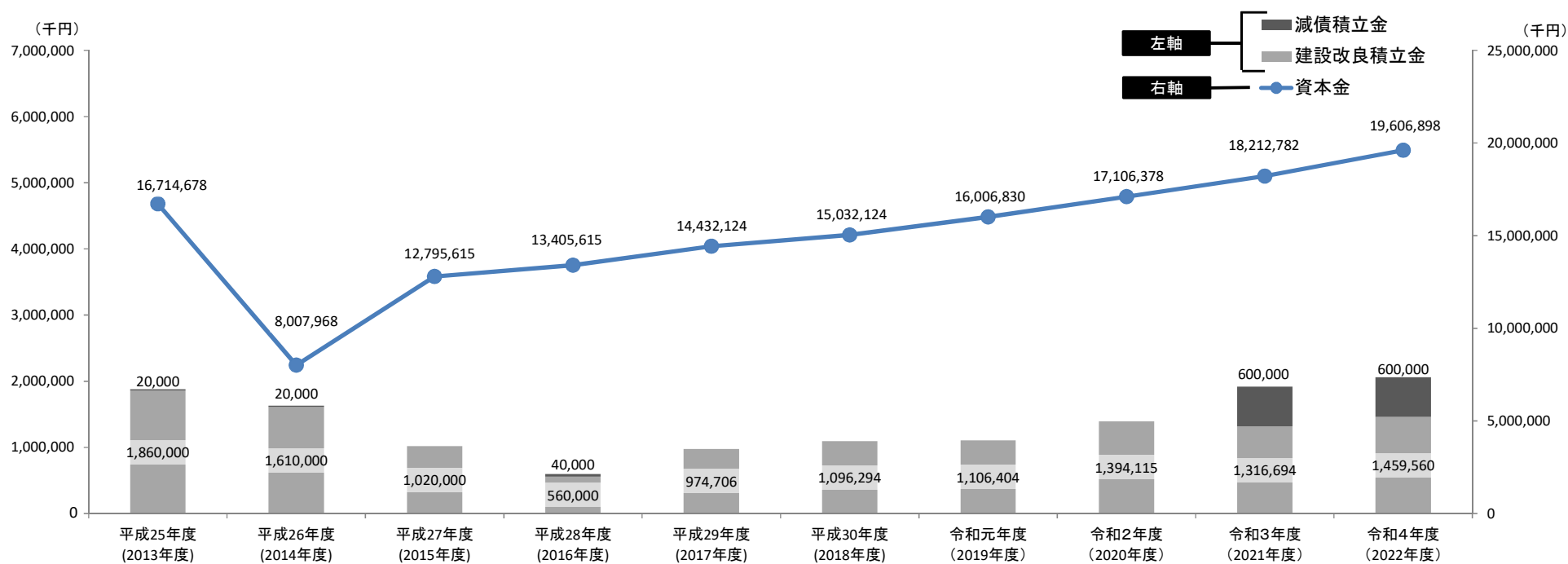
※平成26年度(2014年度)から新会計基準を適用

過去10年間 財政状況の推移 No.8

(4) 資本金・積立金の状況

(単位：千円)

項目 \ 年度	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
資本金	16,714,678	8,007,968	12,795,615	13,405,615	14,432,124	15,032,124	16,006,830	17,106,378	18,212,782	19,606,898
減債積立金	20,000	20,000	0	40,000	0	0	0	0	600,000	600,000
建設改良積立金	1,860,000	1,610,000	1,020,000	560,000	974,706	1,096,294	1,106,404	1,394,115	1,316,694	1,459,560



※平成26年度(2014年度)から新会計基準を適用

過去3年間 技術職員に係る採用及び配属の状況

採用試験 実施年度	職種	募集人数	採用人数	配属			備考	
				下水道部	水道部	その他		
令和2年度 (2020年度)	一般 技術	土木	行政Ⅰ・Ⅱ：10名程度、行政Ⅲ：若干名、 行政Ⅳ：5名程度、行政（12月実施）：10名程度	17名	5名	2名	10名	【行政Ⅰ・Ⅱ】22歳～30歳 【行政Ⅲ】18歳～21歳 【行政Ⅳ】31歳～50歳 【行政（12月実施）】22歳～50歳
		建築	行政Ⅰ・Ⅱ：若干名、行政Ⅲ：若干名、 行政Ⅳ：若干名、行政（12月実施）：5名程度	6名	0名	0名	6名	
		電気	行政Ⅰ・Ⅱ：若干名、行政Ⅳ：若干名	2名	0名	0名	2名	
		機械	行政Ⅰ・Ⅱ：若干名、行政Ⅲ：若干名、 行政Ⅳ：若干名	3名	0名	2名	1名	
		合計	—	28名	5名	4名	19名	
令和3年度 (2021年度)	一般 技術	土木	22歳～30歳：10名程度、31歳～40歳：若干名、 18歳～21歳：若干名	7名	1名	1名	5名	下水道部に配属された一般会計の職 員1名（土木）は、その他に含んで います。
		建築	22歳～30歳：若干名、31歳～40歳：若干名、 18歳～21歳：若干名	5名	0名	0名	5名	
		機械	22歳～30歳：若干名	2名	0名	0名	2名	
		合計	—	14名	1名	1名	12名	
令和4年度 (2022年度)	一般 技術	土木	22歳～30歳：15名程度、 ～21歳（短大高専等卒）：若干名、 18歳～21歳：若干名、31歳～40歳：5名程度	9名	2名	2名	5名	
		建築	22歳～30歳：5名程度、 ～21歳（短大高専等卒）：若干名、 18歳～21歳：若干名、31歳～40歳：若干名	5名	0名	0名	5名	
		機械	22歳～30歳：若干名	1名	0名	0名	1名	
		電気	22歳～30歳：若干名	3名	1名	0名	2名	
		環境	22歳～30歳：若干名、31歳～40歳：若干名	3名	0名	1名	2名	
		合計	—	21名	3名	3名	15名	

※採用人数には、前倒し採用を含みます。

※下水道部への配属人数には、一般会計の職員は含んでいません。

令和4年度（2022年度） 有収水量、汚水処理水量、有収率の府内中核市との比較

項目 \ 市名	吹田市	豊中市	高槻市	枚方市	八尾市	寝屋川市	東大阪市
有収水量 (m <sup>3</sup> )	42,618,713	44,544,020	35,776,546	39,784,849	27,239,607	23,251,572	51,467,013
汚水処理水量 (m <sup>3</sup> )	53,680,636	66,001,425	46,549,049	46,984,933	49,777,697	35,714,211	95,409,849
有収率 (%)	79.39	67.49	76.86	84.68	54.72	65.10	53.94

※吹田市以外の市の各項目の数値は、全て令和3年度（2021年度）実績値

令和4年度(2022年度) 主な建設改良工事の内容 No.1

(下水道部)

下水道部管路保全室  
下水道部水再生室  
下水道部工務室  
下水道部浄水室

【管渠建設改良】

番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	備考
1	雨水レベルアップ整備工事 中の島・片山第2工区	内本町2丁目地内ほか	令和2年5月29日 (2020年) ~ 令和5年12月28日 (2023年)	1,244,600,500	φ800mm~φ1650mm L=367.45m	278,841,420	浸水対策
2	雨水レベルアップ整備工事 中の島・片山第3工区	西の庄町地内ほか	令和2年5月29日 (2020年) ~ 令和5年9月29日 (2023年)	1,280,131,600	φ800mm~φ1200mm L=248.65m	433,516,050	
3	雨水レベルアップ整備工事 中の島・片山ポンプ室上屋建設工事	中の島町地内	令和4年6月17日 (2022年) ~ 令和5年3月15日 (2023年)	31,659,100	ポンプ室上屋建設 一式	31,659,100	
4	千里山排水区雨水管路整備工事 第101工区	千里山西1丁目地内	令和2年6月5日 (2020年) ~ 令和4年6月30日 (2022年)	577,481,300	φ1100mm・φ1200mm L=392.05m	271,088,180	
5	千里丘排水区雨水管路整備工事 第101工区	千里丘上地内ほか	令和3年12月20日 (2021年) ~ 令和4年8月31日 (2022年)	50,826,600	φ600mm~φ800mm L=49.70m	50,826,600	
6	岸部幹線整備工事第1工区	南正雀1丁目地内ほか	令和4年5月31日 (2022年) ~ 令和7年6月30日 (2025年)	2,286,171,800	φ350mm~φ2800mm L=808.78m	169,149,420	
7	川面排水区ほか合流・汚水管路 改築工事第1工区	南高浜町地内ほか	令和4年7月25日 (2022年) ~ 令和5年3月15日 (2023年)	87,155,200	φ250mm~φ500mm L=630.46m	87,155,200	老朽化対策
8	川面排水区ほか合流管路 改築工事第101工区	内本町2丁目地内ほか	令和4年6月17日 (2022年) ~ 令和5年2月28日 (2023年)	65,650,200	φ250mm・φ300mm L=543.92m	65,650,200	
9	泉町排水区合流管路 改築工事第101工区	南金田2丁目地内ほか	令和4年7月8日 (2022年) ~ 令和5年1月31日 (2023年)	77,910,800	φ250mm~φ350mm L=770.40m	77,910,800	
10	山田川排水区ほか汚水・雨水管路 改築工事第1工区	青山台4丁目地内ほか	令和4年7月8日 (2022年) ~ 令和5年2月28日 (2023年)	63,334,700	φ250mm~φ350mm L=514.39m	63,334,700	
11	山田川排水区雨水管路 耐震工事第1工区	津雲台6丁目地内ほか	令和4年7月15日 (2022年) ~ 令和5年1月31日 (2023年)	76,045,200	□1200mm×1500mm L=119.50m	76,045,200	地震対策
12	高川排水区雨水管路 耐震工事第3工区	桃山台4丁目地内ほか	令和4年6月17日 (2022年) ~ 令和5年1月31日 (2023年)	83,245,800	φ1350mm・φ1650mm L=178.35m	83,245,800	
13	高川排水区雨水管路 耐震工事第4工区	桃山台5丁目地内	令和4年7月1日 (2022年) ~ 令和5年1月31日 (2023年)	77,242,000	φ900mm~φ1100mm L=232.90m	77,242,000	
14	高川排水区雨水管路 耐震工事第5工区	春日3丁目地内ほか	令和4年10月31日 (2022年) ~ 令和5年8月31日 (2023年)	84,223,700	φ1350mm・φ1650mm L=149.22m	44,458,920	

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。



令和4年度(2022年度) 主な建設改良工事の内容 No.2

(下水道部)

下水道部管路保全室  
下水道部水再生室  
下水道部工務室  
下水道部浄水室

【ポンプ場建設改良】

番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	備考
1	川園ポンプ場 No.1 雨水ポンプ機械設備工事	川園ポンプ場	令和4年6月6日 ~ 令和5年6月30日 (2022年) ~ (2023年)	157,300,000	雨水ポンプ設備更新	73,800,000	老朽化対策

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。

【処理場建設改良】

番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	備考
1	南吹田下水処理場 汚泥前処理機械設備工事	南吹田下水処理場	令和3年6月2日 ~ 令和5年3月15日 (2021年) ~ (2023年)	289,465,000	汚泥前処理機械設備更新	134,296,000	老朽化対策
2	南吹田下水処理場 汚泥前処理電気設備工事	南吹田下水処理場	令和3年8月19日 ~ 令和5年3月15日 (2021年) ~ (2023年)	68,106,500	汚泥前処理電気設備更新	51,068,600	
3	南吹田下水処理場 沈砂池管理棟照明設備工事	南吹田下水処理場	令和4年5月26日 ~ 令和5年3月15日 (2022年) ~ (2023年)	38,318,500	照明設備更新	38,318,500	
4	南吹田下水処理場 放流ポンプ機械設備工事	南吹田下水処理場	令和4年5月30日 ~ 令和6年3月15日 (2022年) ~ (2024年)	112,915,000	放流ポンプ設備更新	36,000,000	
5	南吹田下水処理場 汚泥前処理機械設備附帯工事	南吹田下水処理場	令和4年10月7日 ~ 令和5年3月15日 (2022年) ~ (2023年)	37,400,000	本体工事に伴う附帯工事	37,400,000	

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。

令和4年度（2022年度） 主な建設改良工事の内容 No. 3

下水道部管路保全室  
 下水道部水再生室  
 下水道部工務室  
 下水道部浄水室

(水道部)

【基幹管路整備】

番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	備考
1	蓮間高区・低区配水幹線布設等工事	青山台3丁目地内ほか	令和2年11月20日～令和4年5月31日 (2020年)～(2022年)	320,040,600	φ75mm～φ600mm L=550m	282,420,600	基幹管路の 耐震化
2	山田丘配水管布設工事	藤白台5丁目地内ほか	令和3年11月12日～令和4年6月30日 (2021年)～(2022年)	120,460,923	φ300mm～φ500mm L=220m	76,946,750	
3	都市計画道路十三高槻線配水管布設 工事(正雀工区)(その3)	吹東町地内	令和3年12月27日～令和4年8月31日 (2021年)～(2022年)	46,104,675	φ150mm～φ300mm L=270m	46,036,493	
4	南千里・片山送水管布設工事 (片山工区)	千里山東4丁目地内ほか	令和4年1月25日～令和7年2月28日 (2022年)～(2025年)	1,436,402,000	φ500mm～φ700mm L=1,120m	380,377,800	
5	千里山送水管布設工事	千里山西4丁目地内ほか	令和4年3月8日～令和5年9月29日 (2022年)～(2023年)	260,508,600	φ100mm～φ400mm L=570m	114,921,249	
6	山田丘配水管布設工事	山田丘地内	令和4年8月2日～令和5年12月25日 (2022年)～(2023年)	170,943,300	φ500mm L=620m	68,377,000	
7	津雲低区配水幹線布設工事	津雲台4丁目地内	令和4年9月22日～令和5年3月20日 (2022年)～(2023年)	90,001,106	φ400mm L=260m	90,001,106	
8	津雲台1丁目ほか配水管布設工事	津雲台1丁目地内ほか	令和4年10月13日～令和5年5月10日 (2022年)～(2023年)	69,912,700	φ100mm～φ400mm L=470m	61,651,220	

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。

令和4年度(2022年度) 主な建設改良工事の内容 No.4

下水道部管路保全室  
 下水道部水再生室  
 下水道部工務室  
 下水道部浄水室

(水道部)

【配水支管整備】

番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	備考
1	江坂町5丁目ほか配水管 φ100mm～φ250mm布設替工事	江坂町5丁目地内ほか	令和3年12月14日～令和4年10月11日 (2021年)～(2022年)	192,599,000	φ100mm～φ250mm L=810m	150,752,690	経年管更新
2	山田西3丁目配水管φ100mm～φ200mm 布設替工事(その2)	山田西3丁目地内	令和4年2月22日～令和5年2月14日 (2022年)～(2023年)	144,378,300	φ100mm～φ200mm L=1,360m	144,378,300	
3	南吹田5丁目配水管 φ100mm～φ200mm布設替工事	南吹田5丁目地内ほか	令和4年3月9日～令和5年1月10日 (2022年)～(2023年)	103,785,000	φ100mm～φ200mm L=970m	103,785,000	
4	寿町1丁目ほか配水管 φ100mm～φ150mm布設替工事	寿町1丁目地内ほか	令和4年5月31日～令和5年1月25日 (2022年)～(2023年)	81,211,900	φ100mm～φ150mm L=455m	73,009,498	
5	古江台6丁目ほか配水管 φ100mm～φ200mm布設替工事	古江台6丁目地内ほか	令和4年6月3日～令和5年2月27日 (2022年)～(2023年)	104,436,200	φ100mm～φ200mm L=770m	104,436,200	
6	寿町2丁目ほか配水管 φ50mm～φ150mm布設替工事	寿町2丁目地内ほか	令和4年6月17日～令和4年11月14日 (2022年)～(2022年)	60,353,700	φ50mm～φ150mm L=580m	60,353,700	
7	千里丘中配水管 φ75mm～φ150mm布設替工事	千里丘中地内	令和4年7月8日～令和4年12月5日 (2022年)～(2022年)	64,024,400	φ75mm～φ150mm L=610m	64,024,400	
8	千里山竹園2丁目ほか配水管φ100mm ～φ150mm布設替工事	千里山竹園2丁目地内 ほか	令和4年7月11日～令和5年1月23日 (2022年)～(2023年)	75,403,900	φ100mm～φ150mm L=300m	75,403,900	
9	泉町1丁目配水管 φ75mm～φ100mm布設替工事	泉町1丁目地内	令和4年9月2日～令和5年2月28日 (2022年)～(2023年)	39,636,300	φ75mm～φ100mm L=340m	39,636,300	
10	山田東4丁目ほか配水管 φ50mm～φ150mm布設替工事	山田東4丁目地内ほか	令和4年9月20日～令和5年3月15日 (2022年)～(2023年)	45,809,500	φ50mm～φ150mm L=320m	45,809,500	
11	穂波町ほか配水管 φ100mm～φ150mm布設替工事	穂波町地内ほか	令和4年10月4日～令和5年3月24日 (2022年)～(2023年)	57,173,600	φ100mm～φ150mm L=280m	57,173,600	
12	川岸町配水管 φ100mm～φ150mm布設替工事	川岸町地内	令和4年10月14日～令和5年3月17日 (2022年)～(2023年)	47,635,500	φ100mm～φ150mm L=400m	47,635,500	

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。

令和4年度(2022年度) 主な建設改良工事の内容 No.5

(水道部)

下水道部管路保全室  
下水道部水再生室  
水道部工務室  
水道部浄水室

【配水支管整備】

番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	備考
13	山田西1丁目配水管 φ100mm～φ200mm布設替等工事	山田西1丁目地内	令和4年10月21日～令和5年3月24日 (2022年)～(2023年)	48,196,500	φ100mm～φ200mm L=340m	45,355,731	経年管更新
14	江の木町配水管 φ100mm～φ200mm布設替工事	江の木町地内	令和4年10月27日～令和5年12月11日 (2022年)～(2023年)	176,135,300	φ100mm～φ200mm L=1,160m	47,034,900	
15	竹谷町配水管 φ75mm～φ150mm布設替工事	竹谷町地内	令和4年11月9日～令和5年5月22日 (2022年)～(2023年)	83,839,800	φ75mm～φ150mm L=760m	33,323,000	
16	桃山台5丁目ほか配水管 φ150mm～φ300mm布設工事	桃山台5丁目地内ほか	令和4年7月15日～令和6年3月15日 (2022年)～(2024年)	229,350,000	φ150mm～φ300mm L=1,865m	61,428,510	配水支管 の新設

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。

【浄配水施設整備】

番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	備考
1	佐井寺配水場受変電設備更新工事	佐井寺配水場	令和3年7月2日～令和4年9月9日 (2021年)～(2022年)	48,870,800	受変電設備の更新	48,870,800	更新・耐震化
2	泉浄水所ろ過池操作盤更新工事	泉浄水所	令和3年8月13日～令和4年6月30日 (2021年)～(2022年)	54,549,000	表流系・地下系ろ過池操作盤の更新	54,549,000	
3	片山浄水所場内整備工事	片山浄水所	令和4年1月21日～令和7年7月31日 (2022年)～(2025年)	1,507,801,900	急傾斜地の改修及び旧浄水施設の撤去等	224,279,730	
4	津雲配水場場内管耐震化等整備工事 (追加工事)	津雲配水場	令和4年3月29日～令和4年9月30日 (2022年)～(2022年)	63,423,800	小水力発電用地下式ピットの築造及び場内道路舗装、配水場の施設整備	63,423,800	
5	さく井掘削工事	朝日が丘町地内	令和4年3月25日～令和5年3月31日 (2022年)～(2023年)	96,446,900	井戸の掘削・ケーシング管の設置	96,446,900	地下水源新設
6	片山浄水所場外井戸掘削工事	出口町地内	令和4年11月21日～令和5年5月31日 (2022年)～(2023年)	82,754,100	井戸の掘削・ケーシング管の設置	54,766,600	

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。

令和4年度(2022年度) 主な浸水対策 No. 1

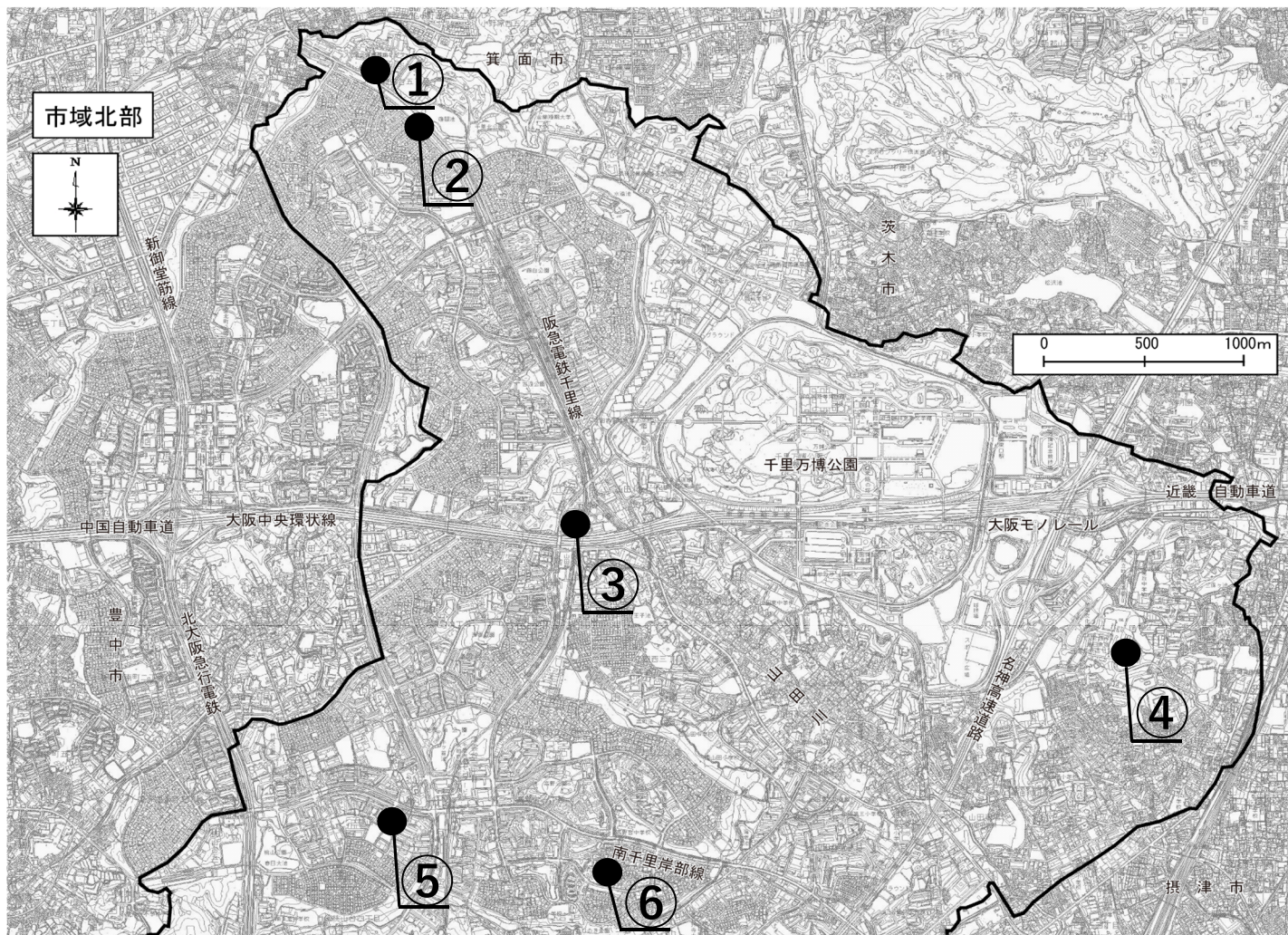
番号	工事名	場所	工期	契約金額 (円・税込)	工事概要	令和4年度 (2022年度) 執行額(円・税込)	令和4年度 (2022年度)末 進捗率(%)
1	雨水レベルアップ整備工事 中の島・片山第2工区	内本町2丁目地内ほか	令和2年5月29日 (2020年) ~ 令和5年12月28日 (2023年)	1,244,600,500	φ800mm~φ1650mm L=367.45m	278,841,420	62
2	雨水レベルアップ整備工事 中の島・片山第3工区	西の庄町地内ほか	令和2年5月29日 (2020年) ~ 令和5年9月29日 (2023年)	1,280,131,600	φ800mm~φ1200mm L=248.65m	433,516,050	84
3	雨水レベルアップ整備工事 中の島・片山ポンプ室上屋建設工事	中の島町地内	令和4年6月17日 (2022年) ~ 令和5年3月15日 (2023年)	31,659,100	ポンプ室上屋建設 一式	31,659,100	100
4	千里山排水区雨水管路整備工事 第101工区	千里山西1丁目地内	令和2年6月5日 (2020年) ~ 令和4年6月30日 (2022年)	577,481,300	φ1100mm・φ1200mm L=392.05m	271,088,180	100
5	千里丘排水区雨水管路整備工事 第101工区	千里丘上地内ほか	令和3年12月20日 (2021年) ~ 令和4年8月31日 (2022年)	50,826,600	φ600mm~φ800mm L= 49.70m	50,826,600	100
6	岸部幹線整備工事第1工区	南正雀1丁目地内ほか	令和4年5月31日 (2022年) ~ 令和7年6月30日 (2025年)	2,286,171,800	φ350mm~φ2800mm L=808.78m	169,149,420	13

(注) 令和4年度(2022年度)執行額3,000万円以上の工事を記載。

■は複数年の工事。

令和4年度（2022年度） 主な浸水対策 No.2

雨水貯留槽の設置状況

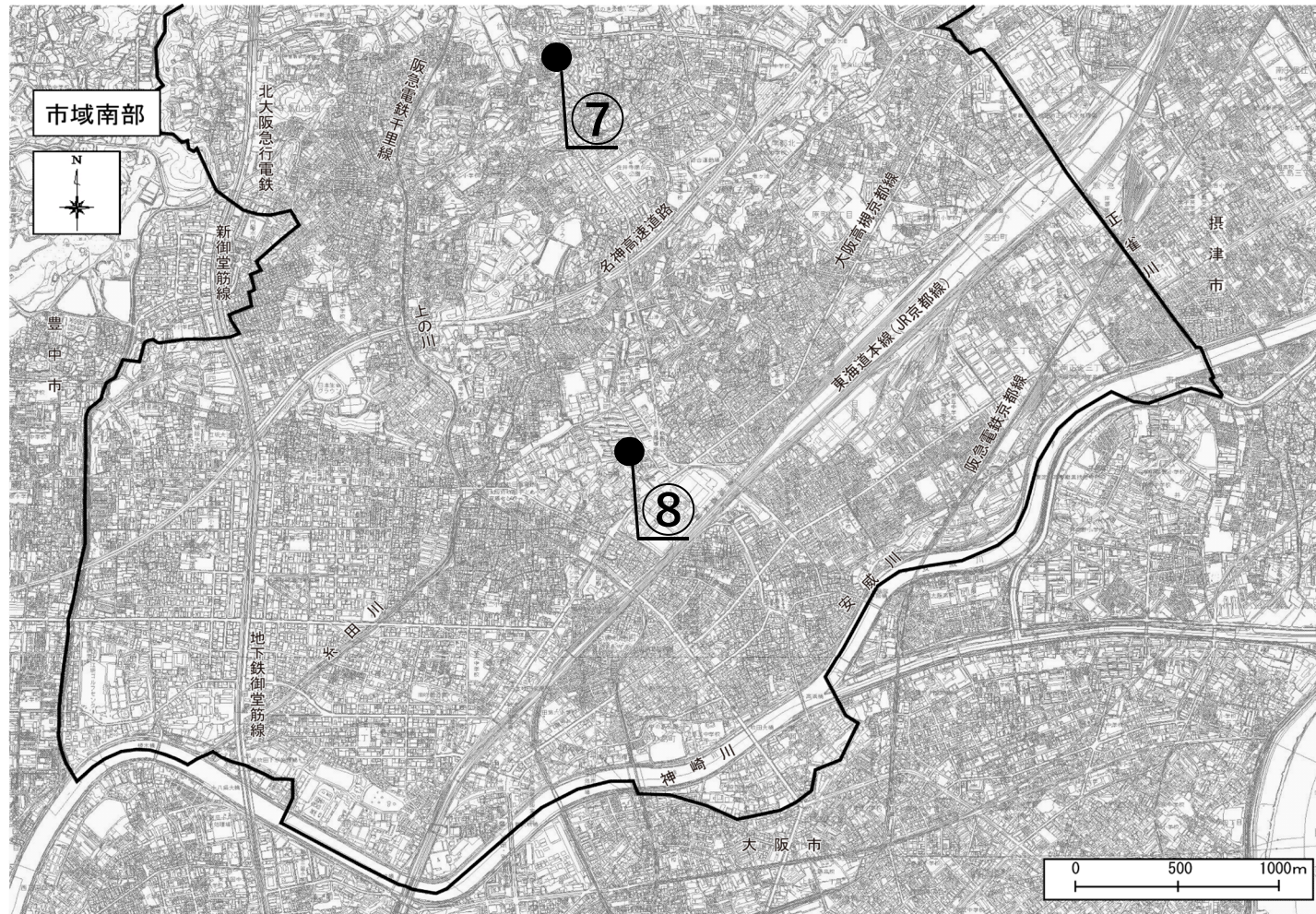


No.	設置箇所	貯留量 (m <sup>3</sup> )
①	藤白台5丁目7番	1136.93
②	青山台4丁目6番	20.31
③	古江台6丁目1番	225.00
④	千里丘北1番	229.73
⑤	桃山台1丁目2番	1212.29
⑥	佐竹台5丁目1番	1191.84

※「吹田市開発事業の手續等に関する条例」に基づく設置

令和4年度(2022年度) 主な浸水対策 No.3

雨水貯留槽の設置状況



No.	設置箇所	貯留量 ( $m^3$ )
⑦	佐井寺4丁目30番	76.44
⑧	片山町2丁目5番	698.88

※「吹田市開発事業の手続等に関する条例」に基づく設置





# 水道部資料



部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要求委員名			
水道部	1	令和4年度(2022年度) 職員構成、総配水量(自己水、依存水、自己水比率)の府内中核市との比較	矢野			
水道部	2~3	すいすいビジョン2029アクションプラン管理指標の進捗状況	柿原			



令和4年度（2022年度） 職員構成、総配水量（自己水、依存水、自己水比率）の府内中核市との比較

項目		市名						
		吹田市	豊中市	高槻市	枚方市	八尾市	寝屋川市	東大阪市
損益部門	事務職（人）	41	35	32	26	34	20	57
	技術職（人）	70	54	40	32	29	13	54
	技能職（人）	—	27	0	14	0	0	0
	計（人）	111	116	72	72	63	33	111
資本部門	事務職（人）	0	0	0	2	0	0	1
	技術職（人）	22	14	16	28	16	7	24
	技能職（人）	—	1	0	0	0	0	0
	計（人）	22	15	16	30	16	7	25
合計（人）		133	131	88	102	79	40	136
総配水量（千m <sup>3</sup> ）		41,707.10	43,343.79	36,618.28	44,738.96	31,264.31	23,688.01	55,074.86
自己水（千m <sup>3</sup> ）		15,841.44	4,219.19	12,152.69	39,039.57	0.00	0.00	312.15
依存水（千m <sup>3</sup> ）		25,865.66	39,124.60	24,465.59	5,699.39	31,264.31	23,688.01	54,762.71
自己水比率（％）		38.0%	9.7%	33.2%	87.3%	0.0%	0.0%	0.6%

※職員構成は、水道事業管理者及び会計年度任用職員を含まない。

※吹田市以外の市の各項目の数値は、全て令和3年度（2021年度）実績値

すいすいビジョン2029アクションプラン管理指標の進捗状況 No.1

1. 安全 ～安全で安心できる水道水の供給～

項目	単位	※1 優位性	※2 P I	積算方法	基準年度	実績		計画	※3 PI公表類似 団体平均
					平成30年度 (2018年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和4年度 (2022年度)	令和3年度 (2021年度)
水質基準不適合率	%	↓	—	(水質基準不適合回数/全検査回数) ×100	0.0	0.0	0.0	0.0	—
水源確認回数	回	↑	—	水源の巡視等の回数	28	28	28	28	—
鉛製給水管率	%	↓	A401	(鉛製給水管使用件数/給水件数) ×100	6.9	3.7	3.4	3.9	7.8
直結給水率	%	↑	A204 を援用	(直結給水戸数/ (直結給水戸数+受水槽戸数)) ×100	70.1	72.6	73.1	72.1	—
小規模貯水槽水道点検率	%	↑	A205 を援用	(小規模貯水槽水道点検件数/小規模貯水槽水道数) ×100	95.5	94.2	92.9	96.1	—

2. 強靱 ～災害に強く、安定して供給できる水道施設・体制の構築～

項目	単位	※1 優位性	※2 P I	積算方法	基準年度	実績		計画	※3 PI公表類似 団体平均
					平成30年度 (2018年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和4年度 (2022年度)	令和3年度 (2021年度)
地下水源率	%	↑	—	(地下水量/年間総配水量) ×100	11.1	11.2	12.6	13.8	—
基幹管路の耐震適合率	%	↑	B606-2	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長) ×100	48.5	53.3	55.0	55.4	54.6
重要給水施設管路耐震化適合率(箇所比)	%	↑	—	(管路の耐震適合性を有する重要給水施設箇所数/重要給水施設箇所数) ×100	8.7	21.7	23.2	13.0	—
法定耐用年数超過管路率	%	↓	B503	(法定耐用年数を超過している管路延長/管路延長) ×100	37.7	38.0	38.8	38.8	26.3
管路の更新率	%	↑	B504	(更新された管路延長/管路延長) ×100	0.91	1.35	1.20	1.22	0.74
配水池点検率	%	↑	—	(劣化診断等の点検を実施した配水池数/総配水池数) ×100	0.0	36.4	54.5	54.5	—
応急給水施設数	箇所	↑	B611を 援用	配水池・緊急貯水槽・組立式貯水槽等の設置箇所数	21	45	45	45	—

※1 優位性「↑」は数値が高い方が望ましい場合、「↓」は数値が低い方が望ましい場合

※2 PI=Performance Indicator：日本水道協会が平成17年（2005年）1月に制定し、平成28年（2016年）3月に改正した水道事業ガイドラインに定められている119項目の業務指標

※3 PI公表類似団体：給水人口30万人以上50万人未満、自己水比率30%以上100%未満で業務指標PI（JWWA Q100：2016）を公表している、

福山市、一宮市、横須賀市、高崎市、前橋市、倉敷市、豊橋市、高槻市の8事業体

すいすいビジョン2029アクションプラン管理指標の進捗状況 No.2

3. 持続 ～将来にわたり持続可能な水道事業の経営～

項目	単位	※1 優位性	※2 P I	積算方法	基準年度	実績		計画	※3 PI公表類似 団体平均
					平成30年度 (2018年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和4年度 (2022年度)	令和3年度 (2021年度)
経費(料金)回収率	%	↑	C113	(供給単価/給水原価) × 100	107.3	124.2	111.0	112.8	107.6
給水原価	円/m <sup>3</sup>	↓	C115	(経常費用-(受託工事費等+長期前受金戻入見合いの減価償却費等))/有収水量	140.9	136.5	153.4	148.9	128.5
流動比率	%	↑	C118	(流動資産/流動負債) × 100	199.2	261.4	290.2	194.4	260.5
給水収益に対する企業債残高の割合	%	↓	C112	(企業債残高/給水収益) × 100	187.1	258.8	273.0	283.6	267.7
研修時間(内部+外部)	時間/人	↑	C203 を援用	(職員が研修を受けた時間×受講人数)/全職員数	22.4	15.7	24.6	23.2	—
配水量1m <sup>3</sup> 当たり電力消費量	kWh/m <sup>3</sup>	↓	B301	年間電力消費量/年間配水量	0.25	0.25	0.27	0.28	0.30
有収率	%	↑	B112	(年間有収水量/年間配水量) × 100	95.9	96.7	95.7	95.8	91.6

4. 地域 ～吹田らしさを活かした市民に身近な水道事業の運営～

項目	単位	※1 優位性	※2 P I	積算方法	基準年度	実績		計画	※3 PI公表類似 団体平均
					平成30年度 (2018年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和4年度 (2022年度)	令和3年度 (2021年度)
水道事業に対する苦情対応割合	件/1,000件	↓	C504 を援用	水道事業に対する苦情対応件数/(給水件数/1,000)	—	0.4	0.3	0.5	—
※4 若年層のすいどうにゆーすの読書率	%	↑	—	(若年層の「読んだことがある」の回答数/若年層のアンケート回答総数) × 100	26.7	—	21.7	28.0	—
市民満足度	%	↑	—	(「満足している」等の回答数/アンケート回答総数) × 100	91.2	※5 — (100.0)	93.1	92.4	—

※1 優位性「↑」は数値が高い方が望ましい場合、「↓」は数値が低い方が望ましい場合

※2 PI=Performance Indicator: 日本水道協会が平成17年(2005年)1月に制定し、平成28年(2016年)3月に改正した水道事業ガイドラインに定められている119項目の業務指標

※3 PI公表類似団体: 給水人口30万人以上50万人未満、自己水比率30%以上100%未満で業務指標PI(JWWA Q100:2016)を公表している、

福山市、一宮市、横須賀市、高崎市、前橋市、倉敷市、豊橋市、高槻市の8事業体

※4 令和3年度(2021年度)に策定した広報戦略「広報コンパス5D」に基づき、管理指標の項目を見直しました。また、基準年度の値は、令和2年度(2020年度)の実績値を採用しています。

※5 市民アンケート不実施のため、イベント等で実施したアンケートの結果に基づき数値を算出しています。